

原子力問題特別委員会

委員一覧 (25名)

委員長	藤井 基之 (自民)	滝波 宏文 (自民)	水岡 俊一 (民主)
理事	宇都 隆史 (自民)	塚田 一郎 (自民)	新妻 秀規 (公明)
理事	古川 俊治 (自民)	堂故 茂 (自民)	藤巻 幸夫 (みん)
理事	若林 健太 (自民)	松村 祥史 (自民)	松田 公太 (みん)
理事	田中 直紀 (民主)	柳本 卓治 (自民)	井上 哲士 (共産)
理事	秋野 公造 (公明)	大島 九州男 (民主)	中野 正志 (維新)
	古賀 友一郎 (自民)	徳永 エリ (民主)	荒井 広幸 (改革)
	酒井 庸行 (自民)	浜野 喜史 (民主)	
	滝沢 求 (自民)	福山 哲郎 (民主)	(26. 1. 24 現在)

(1) 審議概観

第186回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

2月18日、東京電力福島第一原子力発電所の事故収束に向けた取組等に関する実情調査のため、福島県に委員派遣を行った。

4月2日、前記委員派遣について、派遣委員から報告を聴いた後、核融合エネルギー研究開発の進め方、高レベル放射性廃棄物の最終処分に向けた取組、除染の加速化・中間貯蔵施設設置の考え方、低線量被ばくによる健康影響、東京電力

福島第一原子力発電所の汚染水問題、東京電力の国有化スキーム案、東京電力福島第一原子力発電所の作業員への危険手当支払問題、原子力規制委員会の活断層調査、原子力発電所の火山対策、高レベル放射性廃棄物の地層処分の在り方等について質疑を行った。

5月28日、新規規制基準適合性審査の進め方、政府事故調のいわゆる吉田調書、被ばく線量管理の一元化、原発敷地内破碎帯調査、大飯原発3、4号機運転差止請求事件福井地裁判決、原発立地と火山との関係、原発事故時のベント実施と避難計画の関連性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

- 平成26年1月24日(金) (第1回)
 - 特別委員長を選任した後、理事を選任した。
- 平成26年1月30日(木) (第2回)
 - 委員派遣を行うことを決定した。
- 平成26年4月2日(水) (第3回)
 - 政府参考人の出席を求めることを決定した。
 - 参考人の出席を求めることを決定した。
 - 派遣委員から報告を聴いた。
 - 核融合エネルギー研究開発の進め方に関する

件、高レベル放射性廃棄物の最終処分に向けた取組に関する件、除染の加速化・中間貯蔵施設設置の考え方に関する件、低線量被ばくによる健康影響に関する件、東京電力福島第一原子力発電所の汚染水問題に関する件、東京電力の国有化スキーム案に関する件、東京電力福島第一原子力発電所の作業員への危険手当支払問題に関する件、原子力規制委員会の活断層調査に関する件、原子力発電所の火

山対策に関する件、高レベル放射性廃棄物の地層処分の在り方に関する件等について浜田復興副大臣、磯崎経済産業大臣政務官、浮島環境大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人東京電力株式会社代表執行役社長廣瀬直己君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

古賀友一郎君（自民）、滝沢求君（自民）、大島九州男君（民主）、秋野公造君（公明）、新妻秀規君（公明）、松田公太君（みん）、井上哲士君（共産）、中野正志君（維新）、真山勇一君（結い）、平野達男君（改革）

○平成26年5月28日（水）（第4回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 新規制基準適合性審査の進め方に関する件、政府事故調のいわゆる吉田調書に関する件、被ばく線量管理の一元化に関する件、原発敷地内破砕帯調査に関する件、大飯原発3、4号機運転差止請求事件福井地裁判決に関する件、原発立地と火山との関係に関する件、原発事故時のベント実施と避難計画の関連性に関する件等について加藤内閣官房副長官、浜田復興副大臣、井上副大臣、磯崎経済産業大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人、参考人東京電力株式会社代表執行役社長廣瀬直己君及び新潟県知事泉田裕彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

江島潔君（自民）、堂故茂君（自民）、大島九州男君（民主）、田中直紀君（民主）、秋野公造君（公明）、新妻秀規君（公明）、真山勇一君（維結）、松田公太君（みん）、井上哲士君（共産）、荒井広幸君（改革）

○平成26年6月20日（金）（第5回）

- 原子力問題に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成26年2月18日（火）

- 東京電力福島第一原子力発電所の事故収束に向けた取組等に関する実情調査

〔派遣地〕

福島県

〔派遣委員〕

藤井基之君（自民）、古川俊治君（自民）、若林健太君（自民）、田中直紀君（民主）、古賀友一郎君（自民）、酒井庸行君（自民）、滝沢求君（自民）、滝波宏文君（自民）、塚田一郎君（自民）、堂故茂君（自民）、大島九州男君（民主）、浜野喜史君（民主）、水岡俊一君（民主）、新妻秀規君（公明）、松田公太君（みん）、井上哲士君（共産）、荒井広幸君（改革）